

春彼岸 御忌法要

z u i r i n

瑞林

長善寺だより

三・四月号

令和三年二月二十日発行

発行者 瑞林山 長善寺

〒448-0006 刈谷市西境町前山244番地

TEL 0566-36-8386

z u i r i n

春彼岸・御忌会のご案内

三月十三日（土）

十二時

永代供養墓みかえりの塔供養

十二時半

永代祠堂法要・納骨壇供養

十三時～十六時

春彼岸・御忌法要・塔婆回向

十六時半

総代会

※永代供養墓みかえりの塔にお参りの方は12時に、
永代祠堂・納骨壇にお参りの方は12時半にお集まりください

お彼岸にはお塔婆を建ててご先祖様を供養しましょう

塔婆回向のご案内

● 特別塔婆回向

五千元

● 塔婆回向

三千元

※同封の申込み用紙をご利用ください
（ホームページからもダウンロードできます）
※当日は受付が混雑しますので事前に
申込みいただければ幸いです。

当日は受付順に塔婆回向させていただきます。
必ず受付にお越しください。



東日本大震災から10年

一万五千人の代受苦者諸精霊

追善菩提 十念

南無阿弥陀仏

春彼岸・御忌法要 新型コロナウイルス対応

コロナ禍の状況ですので、不安のある方は

無理にご参詣いただく必要はありません。

事前に申し込みいただいた塔婆は、責任をもってご回向いたします。

回向済のお塔婆は、彼岸までの間、本堂に並べて

おきますのでお墓詣りの際、各自でお墓にお供えください。

当日法要にご参詣される方は感染予防のため、マスク・手指消毒

体調管理の徹底をお願いします。

塔婆申し込みにつきましても、FAX・電話・メールでも受け付け致します。塔婆回向料についてはご来寺された時にお納めください

寒行托鉢でいただきました浄財は、新型コロナウイルス感染症患者に対応する医療従事者への応援金として寄付させていただきます。

愛知県医療従事者応援基金 70,000円

頂きましたお米は

「社会福祉法人ひかりの家」

「こども食堂ほっとライス」

に寄付させていただきました。

ありがとうございます。



ちしゃのふるまいをせずして
只一こうに念仏すべし。

法然上人「枚起請文」

法然上人の法要を御忌(ぎよき)と言います

3月13日の御忌法要では法然上人の

「枚起請文」を拝読します。

法然上人のご遺言ともいえる「枚起請文」の最期の文章が冒頭の言葉です。

「ちしゃ」とは知者のこと。いろいろな知

識を身に着けて道理をわきまえている

人のことです。しかし一方で身に着けた

知識で自分を着飾り本当の純粋な自分

を見失っている人とも言えます。

私たちは生まれた瞬間から死ぬまで、

知識をインプットし続けます。膨大な量

の知識で自身を覆い隠します。

でも法然上人はその知識はお念仏には

必要ないと仰られています。逆に念仏の

妨げにもなりうると仰います。

それは知識が純粋な信じる心

を覆い隠してしまうからです。

お母さんを呼ぶ赤子の泣き声

のようにただただ純粋に一心

に、阿弥陀仏を拝し、お念仏す

ることが肝心なのです。



積立金ご芳名確認お願いします(本堂にて)

開山500年事業積立金にご協力いただきました皆様(3月初旬現在)のご芳名を本堂に仮に掲示させていただきます。ご来寺頂いた際にご確認いただき、もし金額の間違いや誤字等ございましたらお知らせください。会館完成後に会館に掲示させていただきます。

連載「阿弥陀経物語」その10

西山浄土宗第81代法主 上田良準猊下 著 南紀西山白馬会 発行

5、念佛往生(み名を称えて)

前回の続き 諸仏のあかし

お釈迦様は仰られた。

舍利弗 北方世界には、焰肩仏 最勝音仏 難沮仏 自生仏 網明仏 などガンジス川の砂ほども数限りないみ仏が、めいめいに自分の国で虚妄でないとい長い舌を出して三千大千世界に真実を誓い「おん身ら国の衆生よ この不可思議功德の称讃一切諸仏の護念をもたらず教えを信じよ」とお薦めになつている。

舍利弗 下方世界には、獅子仏 名聞仏 名光仏 達磨仏 法幡仏 持宝などガンジス川の砂ほども数限りないみ仏が、めいめいに自分の国で虚妄でないとい長い舌を出して三千大千世界に真実を誓い「おん身ら国の衆生よ この不可思議功德の称讃一切諸仏の護念をもたらず教えを信じよ」とお薦めになつている。

お供えをおさがりとしておすそ分け

ほとけ様へのお供えを経済的に困

難なご家庭の子どもたちにおさが

りとしておすそ分けする活動をし

ています



らつづ
てやう
おおク

檀信徒会館新築工事 進捗報告

内装工事も概ね終了しました。別途工事があるため、お彼岸までの完成には間に合いませんが、13日の法要当日は皆さまに建物の中に入ってご覧頂けると思います。

コロナ終息後、皆さまと会館でおしゃべりしながら、お茶やコーヒーを飲むのが楽しみですよ





灌仏会(花まつり)

4月8日はお釈迦様の誕生日

お釈迦様がお生まれになった時、天から龍が降りてきて香湯を産湯に使わせたといい言い伝えから、お釈迦様の誕生仏に甘茶をかけてご誕生をお祝いし合わせて甘茶を頂いて子供たちの健やかな成長を祈る行事です。

長善寺本堂に花御堂をご用意しますのでどうぞご参詣ください。

お寺でお葬式パンフレット

ある葬儀社が長善寺版のパンフレットを作成してくれました。葬儀社のかなりのお値打ちプランが記載されています。お寺にありますので、ご興味のある方はお持ちください。



住職の仏仏(ぶつぶつ) 唯我独言(ひとりごと)

今回の寺報を書くにあたり、昨年の3月号を改めて見直しました。ちょうど一年前の春彼岸には、「法話落語会」と題して宗派の布教師の法話と愛教大落研の落語の掛け合いの会を企画していました。初の試みでとても楽しみにしていた企画でした。また永観堂へのバス団体参拝の案内も掲載していました。が・・・すべてコロナによって中止です。昨年の春から主だった行事がすべて中止、もしくは縮小開催となっています。この一年、各ご家庭での年忌法要も出席者が住職と家族のみという法事がだいぶあったように感じます。

法事で集まる機会が失われるとそれだけ家族親戚・ご先祖・お寺との絆(繋がり)が薄まってしまいうに感じます。中にはコロナが終息した後も、もう元の様なやり方には戻れないという悲観的な人もいます。

家族親戚との絆・ご先祖様を大切にする心を「時代の流れだから」「コロナだから」という理由で片づけてしまつにはあまりにももったいないことです。今まで継続してきた伝統的な法事・法要を大切にしつつも、例えばオンライン法要など、お寺として違つた形での関係性の作り方も模索していきたいと思ひます。

ちなみにコロナ終息後の計画第一弾は、「テンプルモーニング」と題して、月一回の読経・作務(掃除)・お粥の会を考えています。一堂

homepage



YouTube



長善寺ホームページ・facebook・LINEで新しいお知らせを更新しています。どうぞご覧ください

◎永代供養合同墓「みかえりの塔」納骨壇のご案内

お墓の継承者がいない方。個人や夫婦二人だけの納骨場所をお探しの方。

お寺に後の供養をお願いしたい方。

諸々の事情に対応する

永代供養合同墓と納骨壇です。

長善寺が永代に渡り供養させていただきます

○納骨壇

個人壇

25万円

家族壇

50万円

永代供養墓

みかえりの塔

20万円



◎浄土宗発刊エディングノート「縁の手帖」(えにしの手ちょう)

私たちがやがて迎える死(往生)を浄土宗の教えに沿って分かりやすく説明しています。

ご自身の人生の振り返りに活用ください。

一冊 200円



浄土宗西山禪林寺派
瑞林山 長善寺
住職 丹羽一堂

〒448-0006 愛知県刈谷市西境町前山244番地
TEL:0566-36-8386 FAX:0566-70-9024
E-mail: tyozenji@gmail.com
HP: https://www.tyozenji.com/